

令和元年9月2日

各 位

高圧ガス保安協会
山口県液化石油ガス教育事務所<<印略>>
((一社) 山口県LPガス協会)

「2019年度版液化石油ガス設備士試験問題と解説」の正誤表について（お知らせ）

時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、標記問題集に係る正誤表が（一社）全国LPガス協会より別紙のとおり発行されましたのでお知らせします。

なお、正誤表は、（一社）全国LPガス協会ホームページ(<http://www.japanlpg.or.jp/>)からもダウンロードできます。

別紙

「液化石油ガス設備士試験問題と解説」の正誤表

下記の下線部分が正誤となりますのでよろしくお願いいたします。

記

○136頁 問1 解説 □

【正】

屈折ねじとは、・・・手動切上げダイヘッドで「チェーザ幅以上」のねじを切ったときにチェーザ幅より出たねじが平行ねじになり屈折ねじになる。

【誤】

屈折ねじとは、・・・手動切上げダイヘッドで「チェーザ幅以上」のねじを切ったときにチェーザ幅より出たねじが平行ねじになり屈曲ねじになる。

○163頁 問2 解説 (2)

【正】

② B-D間の管の長さにバルブ1個とエルボ2個の・・・

③ 早見表より、B-D間の配管による圧力損失は17.5 Paとなる。

④ B-D間の全圧力損失 [Δh_{B-D}] は、配管の圧力損失と立下りと立上がりによる圧力変動の和になるため、

$$\underline{\Delta h_{B-D}} = 17.5 \text{ Pa} - 10 \text{ Pa/m} \times 3.0 \text{ m} + 10 \text{ Pa/m} \times 6.0 \text{ m} = 47.5 \text{ Pa}$$

【誤】

② B-D間の管の長さにバルブ1個とエルボ3個の・・・

③ 早見表より、B-C間の配管による圧力損失は17.5 Paとなる。

④ B-D間の全圧力損失 [Δh_{B-C}] は、配管の圧力損失と立下りと立上がりによる圧力変動の和になるため、

$$\underline{\Delta h_{B-C}} = 17.5 \text{ Pa} - 10 \text{ Pa/m} \times 3.0 \text{ m} + 10 \text{ Pa/m} \times 6.0 \text{ m} = 47.5 \text{ Pa}$$

以上